

市民のひろば

市民相談フリーダイヤル 0120(25)2484

花(離)しません！ シートベルトに安全運転

花に託した交通安全

四月六日から十五日まで「思いやりで高めよう」とちぎの交通マナー」をスローガンに展開された、春の交通安全市民総ぐるみ運動期間中の四月十一日、日光女性ドライバ

ークラブ、日光交通安全協会ほか関係者の方たち約五十人が参加して、「花(離)しません」シートベルトと安全運転」と銘打って道行くドライバーに花を手渡し、シートベ

から先に催促されるなど、安全運転のアピールもすっかりでき、効果を上げました。シートベルトの着用効果は運転席が十二倍、助手席では六倍と非常に高く、事故の予防効果と被害の軽減効果という二つの大きな効果があります。皆さんも忘れずにシートベルトを着用するようにしましょう。



花に交通安全の願いを込めて

日本ソフトテニス連盟から

地方功労賞を受賞 清滝の伊原耕一さん

清滝三丁目にお住まいの伊原耕一さん(六十七歳)が、(財)日本ソフトテニス連盟から地方功労賞を受賞し、感謝状と記念品の金杯を受領しました。伊原さんは昭和二十二年、栃木県体育協会発足当時から日光ソフトテニス連盟の理事として活躍していました。この間、昭和五十一年から現在まで、日光市ソフトテニス連

盟副会長、栃木県ソフトテニス連盟参与として地域のソフトテニスの振興と発展に尽力されました。また、若いときには日光精銅所の主力選手として活躍され、現在は地域テニス教室の講師として普及活動をするかたわら、全国スポーツレクリエーション大会に参加するなど活躍しています。



思い出に残ることは、県のソフトテニスランキングで八位、十位に入賞したことだそうです。今回の受賞も、「ただ長い間テニスをやっていただけのこと」と控えめに話していました。

わが家のチビツ子

◎桃子(ももこ) ちやん
平成4年3月3日生まれ。所野122-46、石川洋一・さち子さんの長女。「心身ともに健康で明るい子どもに育ってほしい」



◎和貴(かずき) ちやん
平成5年10月18日生まれ。野口828-8、本間和敬・恵子さんの長男。「だれとでも仲良くできる子になってほしい」



◎修吾(しゅうご) ちやん
平成4年3月26日生まれ。



◎真美(まami) ちやん
平成元年8月5日生まれ。御幸町578、星野俊雄・洋代さんの長男と長女。

「元気で明るく育ってほしい」

チビツ子の写真を秘書課広報広聴課にお送りください。お送りいただいた写真は、このページに掲載します。